

札幌“れきけん”巡り

歴史的建造物



景文 明治37(1904)年建築

札幌軟石の重量感と青いどんがり屋根が異国情緒たっぷり!

1 日本基督教団札幌教会礼拝堂

明治時代に建てられた当初の姿を残す貴重な教会。とがったアーチ窓やステンドグラスなどは中世ヨーロッパのデザインです。

見学 外観のみ 所在地 中央区北1東1

札幌の発展を支えた街を巡ろう

創成川東コース

明治初期、開拓使によって官営工場が次々に建設された創成川の東側。現在も歴史的建造物が多く残るこの地域に、札幌の新名所・創成川公園から出掛けてみましょう。



創成川公園

6 北海湯

ゴール

全国的にも珍しかったれんが造りの銭湯。現在は銭湯の役割を終え、お酒と音楽を楽しめるスタジオ・バーとして活用されています。

見学 店舗利用時のみ 内覧可

所在地 東区北7東3

正面上部の金文字やくし形アーチの装飾が特徴的。



景 明治末期～大正初期建築

札幌には、歴史を伝える古い建物がたくさんあることをご存じですか。

時計台や赤れんが庁舎など、札幌のシンボルとして有名な建物以外にも、地域に親しまれ、大切に守られてきた建物が数多くあり、札幌らしい景観をつくっています。

今回の特集では、そうした歴史的建造物“れきけん”を巡る周遊ルートや、景観を美しく保つ取り組みをご紹介します。

この夏、あなたも札幌の“れきけん”巡りを楽しんでみませんか。

[問い合わせ先]

・景観重要建造物については
地域計画課 ☎211-2545

・指定・登録文化財については
文化財課 ☎211-2312

市では、景観上や歴史上重要な建造物などを、法や条例に基づき指定・登録し、保存・活用に努めています。

景＝景観重要建造物など

良好な都市景観の形成に重要なものとして、景観法、市都市景観条例により指定されているもの

文＝指定・登録文化財

歴史上または芸術上価値が高いものとして、文化財保護法により指定・登録されているもの

2 岩佐ビル

戦後復興期にラムネ工場として建設されたレトロなビル。現在は飲食店などが入居するテナントビルとして活用されています。

見学 テナント利用時のみ内覧可 所在地 中央区北3東5



札幌では珍しい
中庭のある
口の字型のビルです。

景 昭和25(1950)年建築



高い天井や露出した梁を生かした店内→

このビルの素朴で味わい深い雰囲気は憧れて、7年前に移転してきました。ビルが面する北3条通は、明治時代、開拓使本庁舎に通じるメインストリートでした。窓からはれんが造りの元ビール工場が見えますし、歴史を感じるこの場所でお店を営めることが、とてもうれしいですね。

岩佐ビルの洋菓子店
スイーツレディージェーン店主 馬越弘幸さん

3 旧永山武四郎邸

「屯田兵の父」と呼ばれた第2代北海道庁長官・永山武四郎の私邸。洋間と和室が接する、当時としては先駆的な間取りが見られます。

見学 内覧可
(午前9時～午後4時。年末年始を除く)

所在地 中央区北2東6



文 明治10年代前半建築

和室の縁側から
見える公園の緑もきれい。

地域を
美しくする
取り組み

アマとホップのフラワーロード



アマの花は5月末～8月が見頃。昼過ぎには散る花があるため、午前中に見るのがおすすめ。

明治時代、麻やビールの製造工場があった東区の北8条通周辺。その歴史にちなみ、原料であるアマとホップで沿道を彩る活動を、市民グループが中心となって行っています。

雑草が多かった北8条通を美しくしたいと思って活動を始めました。今は沿道の町内会や企業も植栽や雑草取りなどをしてくれて、見違えるほどきれいになりましたよ。花のお手入れを通して、地域の人のつながりが広がったこともうれしいですね。

アマ
AMAサポーターズ倶楽部 代表
はしりかわ よし み
走川貴美さん



4 カトリック 北1条教会聖堂・ カテドラルホール

外観の随所に中世ヨーロッパの様式が見られる聖堂は、室内の音響が良く、コンサートなどで、地域の方に親しまれています。また、現在の聖堂以前に、聖堂・司祭館として建てられたカテドラルホールは、教会のホールなどとして利用されています。

見学 教会行事がなければ
聖堂のみ内覧可

所在地 中央区北1東6



景 大正5(1916)年建築
カトリック北1条教会聖堂

ステンドグラスは
室内から見ると
一層美しい!



景 明治31(1898)年建築
カテドラルホール

札幌軟石の外壁と
瓦屋根との組み合わせが
ユニーク。

5 分高城商店



景 昭和7(1932)年頃建築

官営工場や商店が立ち並んでいた北8条通周辺で、今も当時のままの建物で酒店を営んでいます。

見学 酒店利用時のみ
内覧可

所在地 東区北7東4

ツタの葉の隙間から
見える黒塗りの
外観が趣き深い。

スタート



正面軒下に残る
「マーク」に
昔の面影が。

景 昭和15(1940)年建築

2 旧石山郵便局 (ぼすとかん)

地元の軟石で造られた地域のシンボリック建物。昭和48年に郵便局の役割を終えて、現在は会社の事務所や多目的スペースとして活用されています。

見学 内覧可(事前に(株)大典☎090-8374-6787に連絡が必要)

所在地 南区石山2の3

3 旧石切山駅 (石山振興会館)

昭和44年まで運行していた定山溪鉄道の、現存する唯一の旧駅舎。現在は地元商店街振興組合が所有し、朝市や高齢者サロンなどの会場として活用しています。

見学 内覧可(午前10時～午後5時。
土・日曜、祝・休日を除く)

所在地 南区石山1の3



景 大正7(1918)年建築

↑朝市は毎月第1・第3土曜午前9時～10時に開催

駅舎の時代を知る人にとって、この建物は当時のにぎわいを伝える掛け替えのないもの。5年前の改修工事も、費用の大半を地域からの寄付で賄えたほどです。この建物を通して、もっと多くの人に石山の歴史や魅力を知ってもらいたいですね。

ひないけみつ
石山商店街振興組合 比内武光さん



建物左脇の
旧石山サイレン塔は
昭和30年製。



景 文 明治20(1887)年建築

展示室や
裏手の洋風テラスも
クラシックな雰囲気。

1 エドウィン・ダン記念館

明治時代、広大な牧場だった真駒内に北海道庁種畜場の事務所として建築。現在は、畜産の基礎を築いた米国人エドウィン・ダンの業績や開拓の記録を展示する記念館となっています。

見学 内覧可(午前9時30分～午後4時30分。11/3までは水曜を除く、11/4～来年3/28は月曜～木曜・年末年始を除く)

所在地 南区真駒内泉町1

南区

真駒内～簾舞コース

真駒内は牧場、石山は採石場、簾舞は交通の要所——地域ごとに独自の歴史を持つ南区。豊かな自然の中に、当時の面影を残す建物を訪ねてみませんか。



歴史と
自然を
満喫
しよう

地下鉄
真駒内駅

4 旧黒岩家住宅 (旧簾舞通行屋)

ゴール

沿道を行く人馬のために開拓者が設置した通行屋と、増築した農家住宅から成る建物。毎年9月下旬に「簾舞通行屋まつり」が行われるなど、今も地域に親しまれています。

地域の歴史を伝える
写真や道具類を
多数展示。

見学 内覧可(午前9時～午後4時。月曜(祝日は開館)・祝日の翌日・年末年始を除く)

所在地 南区簾舞1の2

文 明治5(1872)年建築



地域を
美しくする
取り組み

札幌南シーニックバイウェイ



ラベンダーによるまちづくりを行っている南沢。ラベンダーは7月中旬が見頃(写真は南沢3の4付近)。

シーニックバイウェイとは、地域が持つ美しい景観や魅力をつなぎ、よりよい環境をつくる取り組みのこと。南区では、町内会や商店街、大学などが連携し、花植えやスタンプラリーなどを通して地域の魅力を高めています。



これまで、南区の歴史スポットや恵まれた自然を堪能できるツアーなどを企画してきました。今は、区内の見どころ17カ所を巡ってスタンプを集めると、抽選で温泉宿泊券などが当たるラリーを実施中。これをきっかけに、ぜひ南区の魅力を発見してほしいです。

札幌南シーニックバイウェイ事務局
ふなきりか
船木利香さん

※スタンプラリーは10/31(月)まで実施。台紙はエドウィン・ダン記念館、旧黒岩家住宅などで入手できます

まだまだあります！地域に残る魅力的な“れきけん”

色鮮やかなコントラストの洋館

北星学園創立百周年記念館

米国の女性宣教師の住居として建築。現在、外壁は創建当時の色に再現され、内部はかつての調度品や史料を展示する記念館として公開されています。

見学 内覧可(4月～10月の月・水・金曜 正午～午後5時。祝・休日を除く)

所在地 中央区南4西17



景文 大正15(1926)年建築



景 昭和3(1928)年建築

発寒の牧場風景を今に伝える

三谷牧場牛舎・サイロ

現在、牛舎は広い空間を生かしカフェレストランとして活用。断熱性を高めるため、間に空洞を設けた2重のれんが壁になっています。

見学 店舗利用時のみ内覧可

所在地 西区発寒8の13

日本初のタマネギ栽培地・東区に残る旧沼田家倉庫

タマネギ業者もタマネギを預けたほど地域で最も大きな倉庫。現在は、札幌軟石の風合いを生かしたおしゃれな喫茶店として、新たな役割を担っています。

見学 店舗利用時のみ内覧可

所在地 東区東苗穂5の2



景 昭和37(1962)年建築



景 昭和11(1936)年建築

70年以上園児を見守るめばえ幼稚園

日本福音ルーテル札幌教会に隣接したかわいらしい幼稚園。手入れが行き届いた外壁や建具などが、優しい雰囲気を出しています。

見学 外観のみ

所在地 中央区南12西12



この倉庫は、厚さ30cmの軟石で造られ冬もタマネギが凍らず、重宝しましたよ。今は畑も倉庫も減りましたが、この倉庫は他の用途に活用できる十分な広さがあったから残せたと思います。喫茶店として多くの人に利用してもらえてうれしいですね。

旧沼田家倉庫の所有者 ぬまた かおる 沼田 薫さん

親子2代で通う人や、大人になって懐かしいと訪ねてくる卒園生も少なくないんですよ。建物はもちろん遊具類も昔のものを大切に使用していて、今夏は建物の耐震工事を予定しています。物を大切に思う気持ちを、子どもたちにも伝えていきたいですね。

めばえ幼稚園園長 うめはら ゆうこ 梅原裕子さん



市内の歴史的建造物を紹介する小冊子

「れきけん×ぼろたび」を配布しています

今回紹介したものを含め、全部で48の歴史的建造物をご紹介。市内の“れきけん”巡りに最適です。

配布場所 市役所5階地域計画課、観光文化情報ステーション(地下鉄大通駅南北線北改札口横)、北海道さっぽろ食と観光情報館(JR札幌駅西コンコース北口)



「れきけん×ぼろたび」はホームページでもご覧になれます
www.city.sapporo.jp/keikaku/keikan

人々が受け継ぐ、札幌らしい景観

今回紹介した歴史的建造物“れきけん”は、長い間、市民の手で大切に使われ、守られてきました。そして、札幌の景観の一部となり、時には地域の新しい魅力をつくり出すきっかけになっています。この夏は、あなたも“れきけん”を巡って、地域の歴史や人々の思いを感じてみませんか。

普段は開いていない夜間に、施設を見学！ カルチャーナイト2011

市内の100カ所を超える文化施設や公共施設を、夜間に見学できます。

歴史的建造物でも、コンサートやさまざまな体験イベントを開催。ぜひこの機会に訪ねてみませんか？

7/15(金)
午後5時30分
～10時

歴史的建造物での
イベントの一部を紹介

カトリック北1条教会

聖堂内で行われるミサに参加できるほか、ミニコンサートを楽しめます。

時間 午後6時30分～8時

定員 200人(当日先着)

詳細 ☎231-4189

豊平館

国の重要文化財である豊平館で、琴や琵琶などの生演奏を聴くことができます。

時間 午後6時30分～8時40分

詳細 ☎511-0985(中央区中島公園内)

3分
に
掲載



↑ 昨年のカトリック北1条教会の様子

その他の施設については、同実行委員会 ☎261-8633
ホームページ www.culture-night.com